

2. 平成4年度環境科学実習について

実習委員会委員長 東 照 雄

平成3年度内に、各分野から選出された6名の実習委員(田瀬則雄, 及川武久, 国府田悦男, 天田高白, 安田八十五, 東照雄)により、実習テーマ、担当教官及び実施日程の計画を討議した。最終的には、平成3年度の実施内容を引き継いだ。成績の評価は、4回以上の欠席者を除き、各回(合計10回)の実習を5段階で行い、その合計点の2倍の点数によりA, B, C, Dの単位を認定した。その結果、A評価(80-100点)110名, B評価(70-79点)9名, C評価(60-69点)0名, およびD評価(59点以下)1名の合計120名の単位を評価した。

平成4年度の実習テーマ、実施日時、担当教官、及び受講学生数は以下の通りである。

- 第1回(全体実習)：映像プレゼンテーション(共同体社会の生活)
4月15日(水), 佐藤, 122名
- 第2回(全体実習)：映像プレゼンテーション(発展途上国の環境問題)
4月22日(水), 石見, 122名
- 第3回(全体実習)：用廃水管理施設見学(霞ヶ浦浄化センター)
5月6日(水), 島田, 122名(内8名欠席)
- 第4回(グループ実習)：試験研究機関見学
- G-1(農林水産省農業環境技術研究所) 5月13日(水), 東, 39名(内4名欠席)
G-2(国立環境研究所) 5月13日(水), 白井, 41名(内1名欠席)
G-3(国立環境研究所) 5月13日(水), 佐藤・下條, 42名(内4名欠席)
- 第5回(グループ実習)：野外における実習
- G-1(上層風の観測法) 5月20日(水), 小林, 22名
G-2(簡易測量実習) 5月20日(水), 松本, 33名
G-3(樹林の胸高直径測定) 5月20日(水), 及川, 32名(内4名欠席)
G-4(ゴミ問題に関する実習) 5月27日(水), 安田, 35名(内1名欠席)
- 第6+7回(全体実習)：筑波山と周辺観察
5月23日(土), 田瀬・中村(徹)ほか, 122名(内8名欠席)
- 第8回(全体実習)：映画とビデオによる学習(環境問題の事例)
6月3日(水), 森下, 121名(内2名欠席)
- 第9回(全体実習)：筑波大学キャンパスの廃棄物管理
6月17日(水), 島田・中村(以), 121名(内5名欠席)
- 第10回(グループ実習)：野外見学を通じての学習
- G-1(霞ヶ浦) 7月2日(木), 前田・安田, 44名(内1名欠席)

G-2(学園都市の都市施設) 7月3日(金), 熊谷・梶, 38名(内3名欠席)

G-3(河川の景観と管理, 小貝川流域) 7月4日(土), 天田・小場瀬, 39名(内8名欠席)

なお, 各テーマの実施において, 事務連絡や成績集計など新井淑弘技官の絶大なる補佐なしには実行できなかったことを付記し, 感謝する次第である。